

# 江別市かわまちづくり勉強会

江別市

# 勉強会の実施状況

No.	開催日時	概要
第1回	日時:令和3年1月19日(火) 18:00~20:00 場所:江別市コミュニティセンター1F 多目的ホール	<ul style="list-style-type: none"> <li>・かわまちづくり協議会と勉強会について</li> <li>・江別市街築堤の整備について</li> <li>・かわまちづくり支援制度について</li> <li>・意見交換</li> </ul>
第2回	日時:令和3年3月23日(火) 18:00~20:00 場所:江別市コミュニティセンター1F 多目的ホール	<ul style="list-style-type: none"> <li>・前回勉強会の振り返り</li> <li>・かわまちづくり先行事例の紹介</li> <li>・意見交換をしながらのドローイング</li> <li>・今後の勉強会の進め方について</li> </ul>
※当初予定していた第3回勉強会の代替で、勉強会参加希望者に対する個別ヒアリングを実施。 ※上記の個別ヒアリングとは別に、若年層や女性を対象としたヒアリングを実施。		
第3回	日時:令和3年9月28日(火) 18:00~21:00 場所:ZoomによるWeb開催	<ul style="list-style-type: none"> <li>・勉強会の位置づけ、今後の進め方について</li> <li>・前回勉強会及び個別ヒアリングの振り返り</li> <li>・意見交換をしながらのドローイング</li> <li>・ハード整備の実施区分について</li> </ul>
第4回	日時:令和3年10月18日(月) 18:00~21:00 場所:江別市コミュニティセンター1F 多目的ホール	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今後の進め方について</li> <li>・前回勉強会の振り返り</li> <li>・ハード整備内容(案)及びソフト施策内容(案)              かわまちづくりに関するグループワーク</li> </ul>

# 第3回勉強会の議事内容等

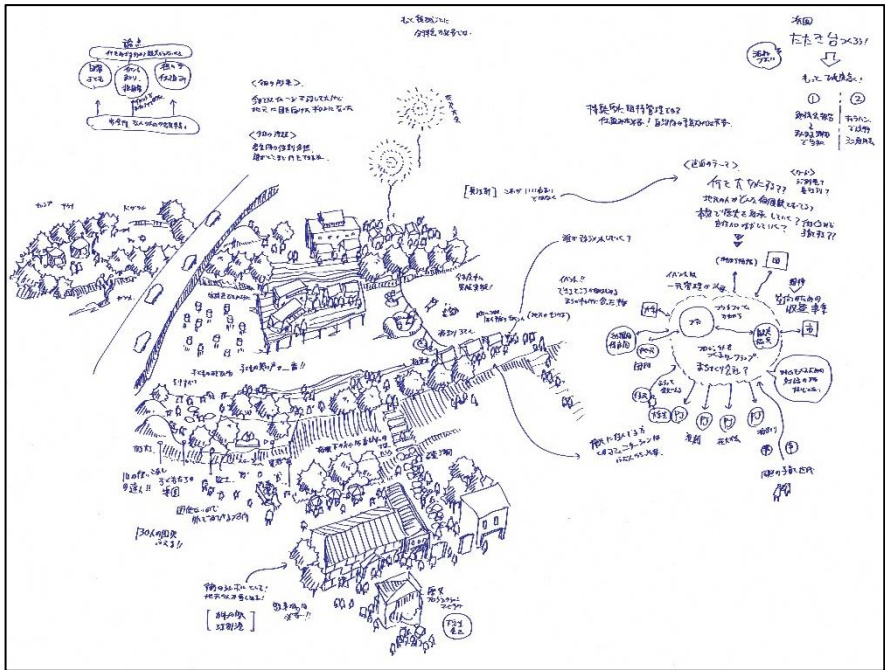
第3回 江別市かわまちづくり勉強会  
日時：令和3年9月28日（火）18:00～21:00  
ZoomによるWeb開催

## 1. 議題

- ・勉強会の位置づけ、今後の進め方について
- ・前回勉強会及び個別ヒアリングの振り返り
- ・質疑応答

## 2. ワークショップ

- ・意見交換をしながらのドローイング
- ・ハード整備の実施区分について
- ・その他



ミズベリング江別の林代表による  
整備・利活用イメージのライブドローイング

# 江別市かわまちづくり勉強会 NEWS LETTER

Vol.03  
2021.10.8

第3回勉強会 報告：9/28（火）開催

旧岡田倉庫の利活用と条丁目地区のかわまちづくりに関する協議を行うために設立された「江別市かわまちづくり協議会」のワーキンググループとしてWeb勉強会を開催しました。Web勉強会では、下記の議題①②について江別市、江別河川事務所の説明、議題③では整備・利活用や運営体制について意見交換しながら「ドローイング」を行いました。新型コロナ禍の非常に厳しい状況にありますが、色々な方々と議論を重ねながら、条丁目地区を元気にしていきたいと思ひます。



### 今回の勉強会の議題

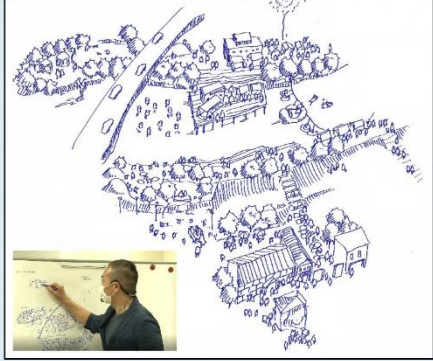
- ①今後の勉強会の進め方等について
- ②前回勉強会等の振り返り
- ③意見交換をしながらのドローイング



### ●意見交換の概要

「対岸の江別河川防災ステーションも活用した水辺利用」「堤防への桜並木の整備」「子どもがのびのび遊べる公園空間の整備」「条丁目地区でイベントを実施する際の一元管理」「外輪船をシンボルとしたかわまちづくり」等に関する意見が挙げられました。勉強会については、様々な立場からの個別意見を今後集約していくことが提案されました。

条丁目地区周辺の整備・利活用イメージ(案) ※ミズベリング江別 林氏提供



### 江別市かわまちづくり勉強会って何？

千歳川と江別市条丁目地区の歴史や文化、人々のつながりを活かしながら、条丁目地区をより明るく元氣するための「かわまちづくり」に関する勉強や意見交換をしています。条丁目地区の未来を一緒に考えましょう！

次回勉強会は  
令和3年10月  
開催予定  
です！

【事務局】江別市役所商工労働課内  
(電話) 011-381-1023 (Eメール) shoko2@city.ebetsu.lg.jp



# 第3回勉強会での主な意見

## <まちづくり>

### ・ 条丁目地区が本気で目指すまちづくりの方向性

- ・ 観光地ではなく地元の人たちが住みやすいまちづくり
- ・ 子どもたちがのびのび遊べるまちづくり
- ・ 外輪船をシンボルとした条丁目地区の歴史まちづくり
- ・ 地域の安全・安心に配慮し、地元住民と協力したかわまちづくり

## <整備・利活用方策>

- ・ 防災ステーション下流の石狩川合流点付近での水辺利用
- ・ 旧岡田倉庫の石畳を活用した小道（堤防への動線）
- ・ 桜並木でのさくらまつり
- ・ 堤防側帯によるステージスペースの整備
- ・ 子どもの遊び場になる公園空間の整備
- ・ 駐車場の整備
- ・ 条丁目地区のブランド化の必要性（「江別港」「奥江別」等）

## <その他>

- ・ かわまちづくりが持続できるようなプランニング
- ・ 勉強会での様々な立場からの個別意見の集約
- ・ まちづくりの方向性に基づいた運営スキームや収益確保の議論
- ・ 新旧一体となったイベントの一元管理
- ・ 気候変動や生物多様性への対応

# 第4回勉強会の議事内容等

第4回 江別市かわまちづくり勉強会  
 日時：令和3年10月18日（月）18:00～21:00  
 場所：江別市コミュニティセンター1F 多目的ホール

## 1. 議題

- 今後の進め方について
- 前回勉強会の振り返り
- ハード整備内容（案）及びソフト施策内容（案）
- 質疑応答

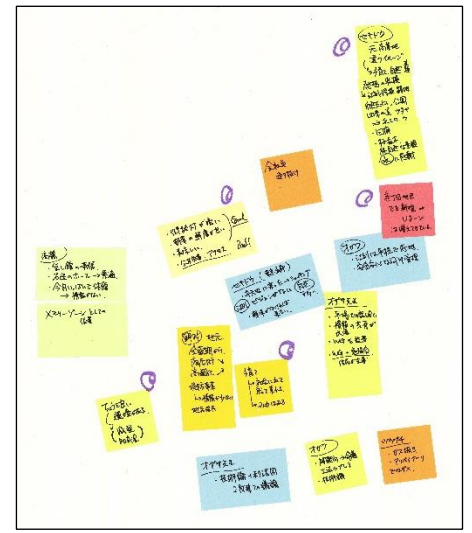
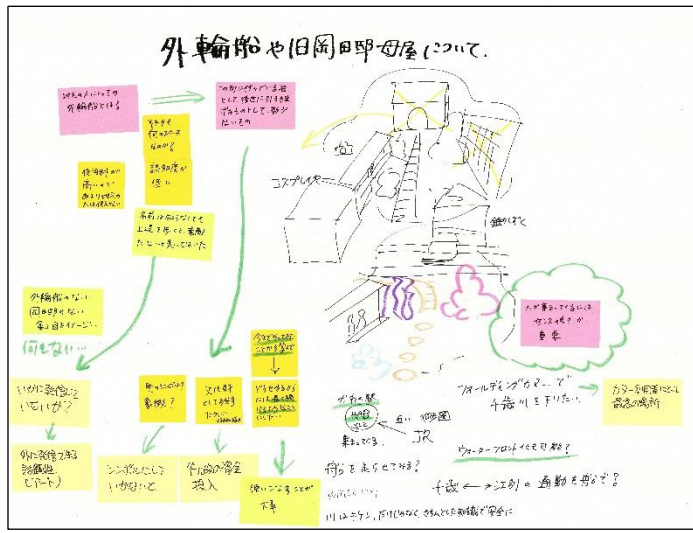
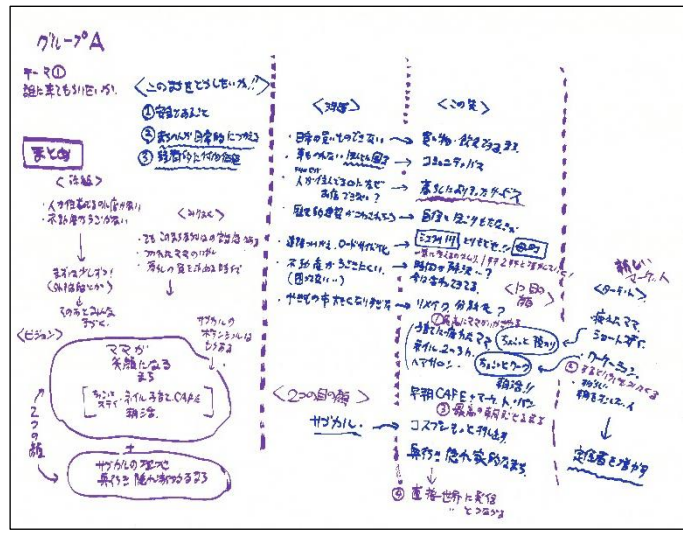
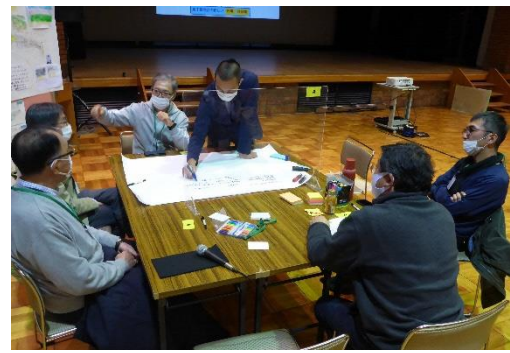
## 2. かわまちづくりに関するグループワーク

### ①かわまちづくりについて

- 誰に来てもらいたいのか？（まちの課題とまちの魅力）
- まちを好きになってもらうためには？  
 （例／まちのファンをつくるための条丁目スタイルの暮らし方）  
 （例／かわまちづくりを進める上でのキーワード）
- それを実現するための課題は？

### ②拠点づくりについて

- 外輪船や旧岡田邸母屋などについて（まちづくり、かわづくりの拠点として）



## 第4回勉強会での主な意見

### <誰に来てもらいたいのか？（まちの課題とまちの魅力）>

- ・ 地元江別の人、条丁目地区で暮らしたい人、出店希望者に来てもらいたい。
- ・ 子育て世代の家庭やワーケーション希望者をターゲットにしてみてもどうか。
- ・ 海外のアーティストに来てもらうのもありだと思ふ。

### <まちを好きになってもらうためには？>

- ・ 江別ならではの市民やアーティスト向けのイベントや仕組みが重要である。
- ・ 既存のイベントのリメイクや分散化も考えられる。
- ・ 子どもが安心して遊べる場所があれば、自然と人が集まってくると思う。

### <それを実現するための課題は？>

- ・ 人に来てもらうにしても受け皿がない状況である。
- ・ 歴史的建造物に対する誇りを持つべきである。
- ・ 住民の暮らしに寄り添ったサービスの提供が重要である。

### <外輪船や旧岡田邸母屋などについて>

- ・ 外輪船は、条丁目地区の住民にとって後世に引き継げる数少ないものである。
- ・ 条丁目地区は、都市型ウォーターフロント化も可能かもしれない。
- ・ 外輪船をダンス、縄跳び、ピアノ等の子どもの発表の場で使うのもよい。
- ・ 集客のためには、センス良く整備することが重要である。
- ・ 外輪船、旧岡田邸宅母屋等を一体管理して収益を得る仕組みが必要である。
- ・ 常駐の管理人として、若い力が必要である。

# 若年層・女性等へのヒアリング結果①

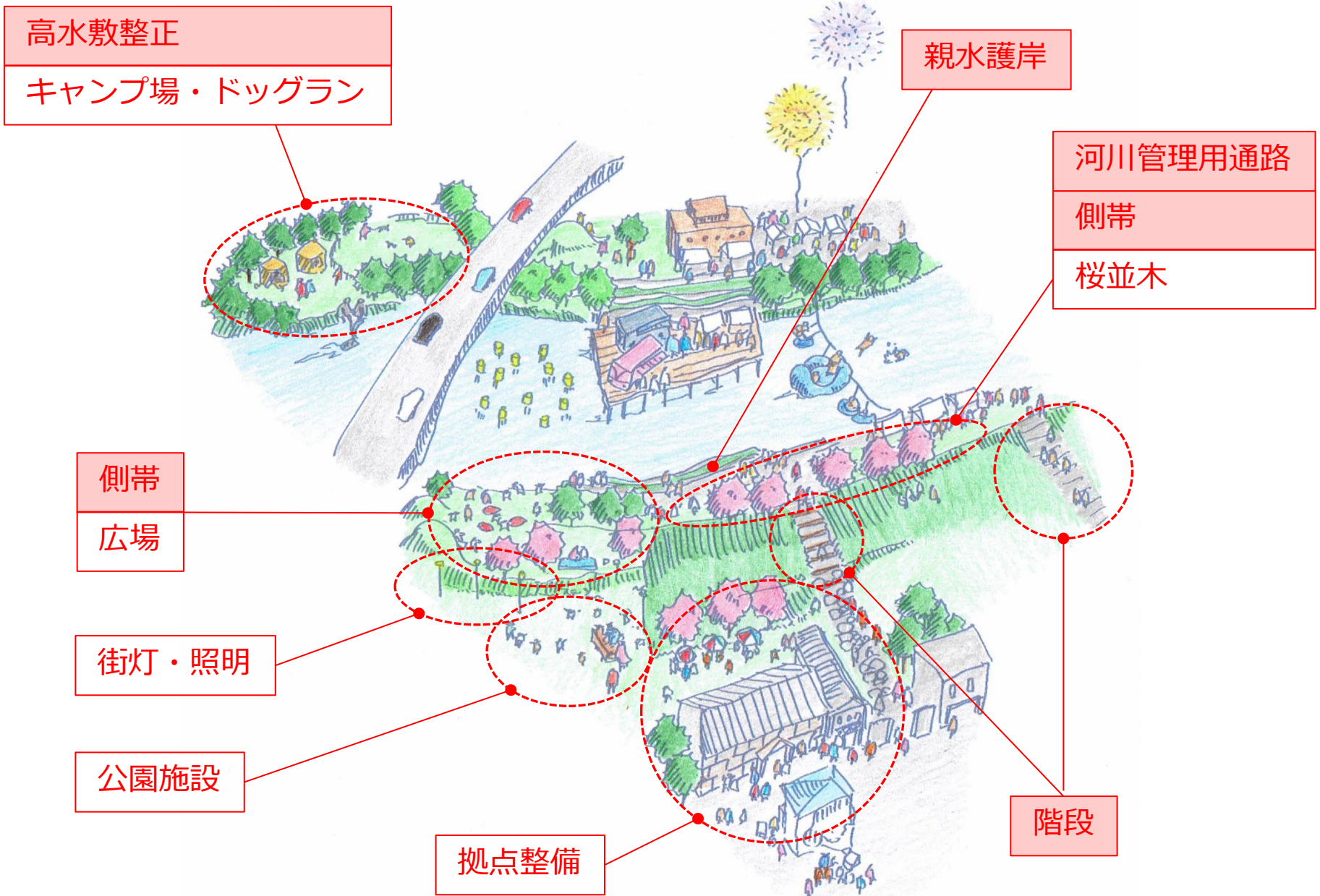
実施対象	ハード整備・ソフト施策に関する主な意見
大谷幼稚園	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 小さい子どもを持つ母親としたら、安全に遊べる場所があるなら連れて行ってみようとなるかもしれない。</li> <li>• 堤防が整備されて歩きやすくなるなら、散歩のコースとして利用できるかもしれない。</li> <li>• 水辺は危なくて近づきづらい。</li> </ul>
若葉幼稚園	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 水の流れているところで、小さな子が安全に遊べる場所を整備してもらえるとありがたい。</li> <li>• オープンカフェ、雑貨店、江別の特産物販売等の小さなブースがたくさんあると楽しいと思う。</li> <li>• 遊びに来るにしても、堤防の近くに駐車場は必要だと思う。</li> </ul>
ニチイキッズ えべつ駅前保育園	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 砂利道で転ぶと怪我をするため、あまり行かない。</li> <li>• 安心して遊べるようになると良い。</li> <li>• 夏は水遊びができる遊び場があると良い。</li> </ul>
北海道情報大学	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 河川敷に公園のようなスペースがあるとよい。</li> <li>• 犬の散歩やスポーツが自由にできるようなスペースがあれば良い。</li> <li>• サイクリング等でカラダを動かしたついでに立ち寄れる飲食店があると良い。</li> <li>• 条丁目地区の住民をターゲットにしたイベントを行うことに意味があると思う。</li> <li>• キャンプサイトやBBQサイトがあると行きたい。</li> </ul>

## 若年層・女性等へのヒアリング結果②

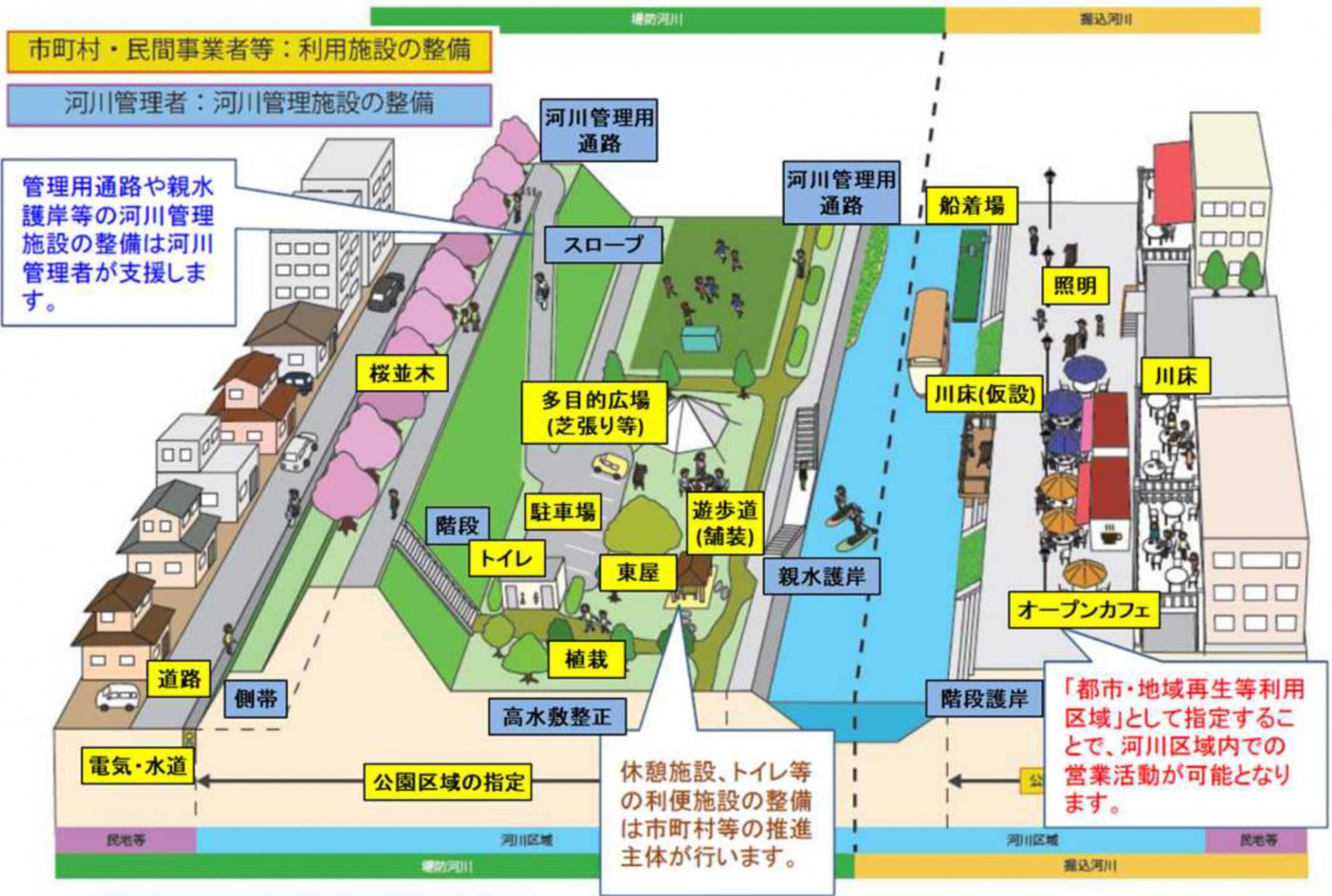
実施対象	ハード整備・ソフト施策に関する主な意見
NPO法人 やきもの21	<ul style="list-style-type: none"> <li>• かわまちづくりを進めていく上で、<b>お金</b>が重要だと思う。</li> <li>• 道内では、カフェや喫茶店が併設されている観光施設が多いが、収益性に乏しい状況にあり、<b>施設単独で収益を上げるのは現実的無理</b>だと思う。</li> <li>• 事業の採算性や生産性を求めたら、誰も運営できないと思う。</li> <li>• 今の旧岡田倉庫は、程々に閉塞された空間となっているのが良いと思うので、<b>倉庫と中庭の雰囲気</b>を壊したくない。</li> <li>• 運営するにあたって、<b>将来に繋がっていくようなアイデア</b>を練り込んでいく必要がある。</li> <li>• 江別の観光の考えた時に、<b>江別に行ってみたいと思わせる要素</b>を考えて、そこからストーリーを構築していく必要がある。</li> </ul>
酪農学園大学	<ul style="list-style-type: none"> <li>• <b>あらかじめ予算規模を明示</b>した上で、実現可能な企画を検討する方がよい。</li> <li>• 整備完成後にSNSで告知するだけでなく、<b>アイデアを具体化し実現していくプロセスを継続的に発信</b>していくとよい。</li> <li>• <b>生活感あふれる商店街</b>には人と人の出会いがあって、独特の賑わいがあり、おしゃれなカフェよりも魅力的だと思う。</li> <li>• 蔦屋を訪れた後夕涼みに訪れるというように、<b>他のエリアと繋がると変化</b>があり、滞在時間も増えると思う。</li> <li>• <b>水辺を訪れ、自然環境と触れ合う</b>ことができれば、より印象的な場所になると思う。</li> </ul>



# ハード整備内容（案）



# ハード整備に関する実施区分



# 条丁目地区が目指すまちづくり①

どういうまちを目指す？

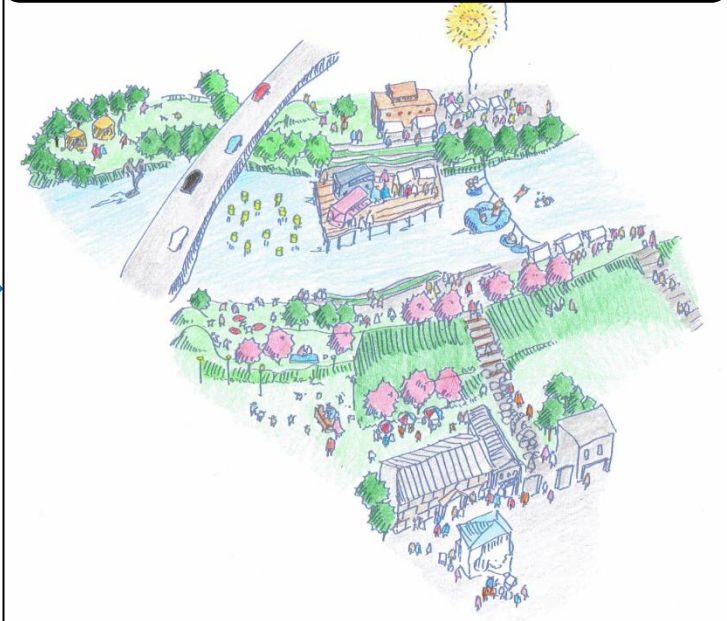
何を作る？

<ハード整備>

誰がやる？

<管理運営体制・持続的な仕組み>

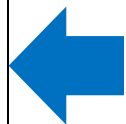
かわまちづくり



住民からの  
意見・要望



事業者からの  
意見・要望



条丁目地区の新しい **日常** **非日常**

# 条丁目地区が目指すまちづくり②

## 目標実現に向けた次のステップ

### 視点①

かわ  
[千歳川]

<暮らしの中に「かわ」を取り戻す>

- ・花見
- ・散歩
- ・イベント

水辺

どんな拠点をつくる？

旧岡田倉庫・旧岡田邸など・・・

### 視点②

まち  
[条丁目地区]

<目標実現に向けた事業>

- ・収益 or 非収益
- ・日常 or 非日常